～～第７９７９回～～
乗鞍岳＆サマースキー
～Ｈ２８．７．２３－２４～

静岡駅 20:00 出発。新東名＝国道 52 号＝中央道＝諏訪湖ＳＡで仮眠。23 日 6 時出発。畳平までのバス乗場の乗鞍高原三本滝駐車場にマイカー 2 台を置く。エコーラインにはヤナギランが咲いていた。まだ梅雨明けがなく、雲で焼岳、北アルプスは見えない。畳平に 9 時到着。青く輝く鶴ケ池に迎えられ富士見岳へ。コマクサが保護され、一面に咲く。コロナ観測所への道を左に下り、肩ノ小屋に着く。荷物を置き、剣ヶ峰（乗鞍岳）山頂へ向う。登山者が多く、牛歩、足元は小石、岩場と続く。山頂の 2 つの祠に手を合わせ、記念写真を撮ってから下り、頂上の少し下の岩の上で昼食にする。下りは滑りそうだった。肩ノ小屋に戻り、参加者のうち 1 名は肩ノ小屋の下の雪渓でのサマースキーに向かい、数名はコロナ観測所に向かう。今年の雪渓残雪は例年の半分という事だった。夕食は 18 時から、一部屋に男女 8 人。19 時過ぎに消灯。大きな声で話したり、周りはにぎやかだった。

24 日。起床 5 時。7 時朝食。7：45 出発。晴天。雲海から甲斐駒、北岳、塩見岳等の山々が頭を出していた。肩ノ小屋から下って、畳平手前のお花畑の木道を歩く。ハクサンイチゲ、チングルマ、コバイケイソウ、咲き終わったばかりの小さなクロユリ等、高山植物の宝庫だ。この後、畳平バスターミナル前の魔王岳へ登る。雲が切れ前穂高が見えた。亀ヶ池、大丹生池が眼下に見え、素晴らしい所だった。予定していた大黒岳はガスが出て中止。畳平 10：05 発のバスに乗る。乗鞍岳三本滝駐車場から 900ｍの三本滝へ行く事にする。ササの道を下り、少しすると滝の音がする。両側にはギンリョウソウ、チシマギキョウ、アオノツガサクラ、色々咲いている。水の量が多くなり、つり橋を渡り、岩を登ると“ワー”大きな三本の滝、素晴らしい。イタリア、ベルギーの家族も来ていた。帰り道はゆっくり戻る。車に戻って、休暇村乗鞍高原で入浴してから静岡に向かう。

参加者：8 名(静岡北 5、静岡葵 1、静岡西 1、焼津 1)
天候：2 日間晴れ
地図：乗鞍岳
コースタイム：シャトルバス 815＝畳平 900…富士見岳 940…肩ノ小屋 1000…剣ヶ峰 1100…昼食…肩ノ小屋 1200-745…お花畑 805…畳平 830…魔王岳 835…バス 1005＝三本滝バス停 1040…三本滝 1130＝静岡 1815
記録：静岡北支部　Ｙ・Ｍ

乗鞍岳山頂から観測所・肩ノ小屋方面を望む

乗鞍岳の雪渓で滑り込むスキーヤー